

私も、期待します。



板橋在住  
杉江 彰  
が前進するよう期待します。

### 議会に新風を

柿沼さんが最初に就職した光明養護学校で先輩教員として働いていた私は、この市で柿沼さんに再会しビックリしました。私は33年間この市に住み、障害者福祉に長年携わり、現在は県南で社会福祉法人「ゆつこら」を設立し理事長をしています。市は、立派な障害福祉計画を立てますが、その後は棚上げし全く実行しません。



絹の台在住  
原田 英治  
える共産党に期待します。

### 食の安全は、生命の第一番

自・公政権が推し進める大企業の利益最優先のTPPは、原則「関税」を撤廃、地域産業への影響は計り知れません。場当たりの政策で、若者が農業にチャレンジする環境ができるか、はなはだ疑問です。「そして、誰もいなくなった」とならないか？

食の安全は、生命の第一番。一人ひとりのいのちを大切に政治が必要。暮らした「平和」を第一に考える共産党に期待します。



「息子をよろしく」  
三浦マス子 84歳

小さいころの息子は、兄弟喧嘩もほとんどしない子で、ほっといても勉強し、手のかからない子でした。21年前から谷井田でひとり暮らしをしている私を気遣い、4年前から息子は同居してくれています。

私は30年来信心をしてみましたので、息子が日本共産党の市議候補として立候補すると聞いてびっくりしました。でも、今もよく勉強し、優しい息子です。周りに増えている高齢者のためにも頑張ってもらいたいと心から思っています。私も息子の当選のために精一杯頑張ろうと思えます。

### 「くらし第一」

8割近い人がくらしについて、「苦しくなった」「やや苦しくなった」と、日本共産党が実施した「市民アンケート」に回答。高い国民健康保険税、高い水道料金、子育ても大変…。こんな時こそ、「くらし応援・くらし第一」の市政・市議会が必要です。安全・安心で住みやすいつくばみらい市を力を合わせてつくみましょう。

日本共産党の躍進で日本もつくばみらい市も新しい政治の扉を開こう  
国民連合政府の実現で国民主権の日本へ

2016年  
つくばみらい市議選  
2月7日(日)  
7月参院選

日本共産党

市議選予定候補

柿沼ともゆき

- 1954年北茨城市生まれ ●茨城大学教育学部卒 ●35年間、東京都の障がい児学校の教師を務める ●家族/母、妻 ●趣味/スキー、山登り、野鳥観察 ●谷井田在住

つくばみらい民報

JCP

検索

# つくばみらい市の暮らし、子育て、まちづくり…

なんとかしてよ  
共産党さん!



## 国民健康保険税を 下げてほしい

年金収入少ないのに、  
住民税・国保税・介護保険料と  
出ていくものばかり。  
年金支給のたびに減額。  
生活がいつまでできるか不安

●60代、女性、谷井田

## 消費税10%やめて

国民には大增税、  
富裕層・大企業には減税…。  
「アベノミクス」にも  
「軽減税率」にも、  
もうだまされない!!

●自営業者

## 若者にも働きやすく

・娘は失業中。私の年金で生活して  
います。早く働けるといいのですが

●80代、女性、板橋

・息子の過労が心配です。

●60代、女性、陽光台

・派遣法の改悪などんでもない。  
生涯派遣につながり、  
少子化が進む。

●70代、男性、陽光台

## 学校なくさないで

どの子も成長させていく  
のが学校。「多人数で競争  
を」は誤りです。  
学校は、地域の  
結束の要です。

●80代、男性、三島

## 防災無線

全く聞き取れません。何とかしてく  
ださい。●30代、女性、小絹

## 公共交通

免許証を返納しても生活に困らな  
いよう公共交通の充実を。

●30代、男性、陽光台

■具合が悪くても病院になるべく行か  
ないようにしている。●60代、女性

## 介護制度の 充実を

今は一人で何とかなっている  
が、朝、目が覚めるまで  
心配です。

●70代、女性、谷井田

## 水道料金を 引き下げてほしい

・引っ越してきて高いのに驚き。  
月1500円ぐらいが6000円にと増えた。

●50代、男性、陽光台

・つくばみらい市に引越してきて、水道  
料金の高さにびっくり。  
今までで、一番高い市だ。

●30代、女性、谷井田

## 保育所ふやして

保育料は他市と比べて高く引  
越してきて後悔した。また、  
予防接種の  
助成も少ない。  
保育所もっと増やして!

●30代、女性、豊地区

## 病院窓口の 「600円」なくして

子どもが病院にかかったとき、  
埼玉ではそんなことはなかった。

スーパーのチラシと  
にらめっこして  
子育てしている気持ち、  
わかりますか?

●30代、女性



みなさんの暮らしと平和を  
守る仕事を  
柿沼ともゆきさんに  
引き継がせてください。

つくばみらい市議  
川上文字子



2015年夏、日本共産党つくばみらい市委員会が実施した「市民アンケート」に寄せられた声から

日本共産党の2議席は政治を変える確かな力です。  
税金の使い方を変え、切実な願い実現に全力をあげます

- 市民が望むことベスト5
- 国保税・介護保険料引き下げ 60.4%
  - 水道料金引き下げ 58.8%
  - 高齢者福祉 46.1%
  - 生活道路整備 40.4%
  - 子育て支援 39.8%

負担増とくらしの予算削って

ためこんだ  
基金 81 億円  
の一部を活用すれば…

●国民健康保険税  
1人1万円の引き下げには  
約1.4億円あればできます。

## 財政調整基金は44.8億円

ためこみ金のなかで  
最も多いのが、特定の  
目的がない「財政調整  
基金」44.8億円です。  
10年で34.9億円も増え  
ています。



## 水道会計の資産残高16.6億円

水道会計は平成26年度は、  
1億800万円の黒字。資産残高  
は16億6000万円。これを活用  
すれば水道料金は十分に下げ  
られます。

